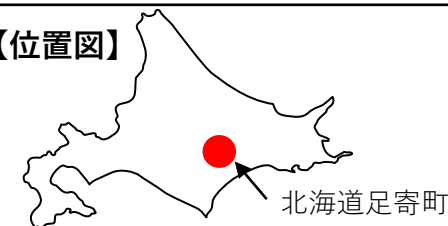


就農相談員を配置し、就農相談から経営定着の段階まで細やかな支援を行う体制を整備

○足寄町農業の概要

足寄町は1,408km²の広大な行政面積を有し、阿寒山系を中心とした山麓丘陵地帯を形成、典型的な中山間地域となっている。農用地は、3河川流域に沿って分布しているため狭隘であり、土地の生産効率は低いが、酪農・肉用牛経営・寒冷地作物の導入による畑作経営を基本とした土地利用型農業が行われている。

【位置図】



北海道足寄町

取組前

- 農業従事者の高齢化・後継者不在で労働力が不足
- 離農による農地の遊休化
- 農家戸数減少による地域コミュニティ機能の低下

	生乳出荷乳量	乳用牛頭数	生乳出荷農家
H30	42,815トン	9,875頭	84戸
H31 (R元)	42,812トン	10,189頭	83戸
R2	44,147トン	9,899頭	81戸
R3	44,998トン	9,903頭	80戸
R4	44,924トン	9,729頭	79戸
R5	41,692トン	9,668頭	77戸
R6	38,873トン	9,296頭	74戸

取組内容

就農相談員の配置

- ・研修農場の選定や譲渡（離農）予定者とのマッチング
- ・先輩就農者との連絡調整
- ・研修先への巡回指導
- ・住居・子育て等の生活面全般の支援
- ・近隣農家（集落）との連絡調整
- ・農地確保や資金調達、営農計画作成の支援

就農後は

- ・月1回の巡回指導
- ・経営分析

その他

- ・サポート会議の開催

取組後(成果)

専任の就農相談員を雇用

↓
就農相談から経営定着の段階まで、細やかな支援が可能

↓
地域農業を支える意欲と能力を兼ね備えた優れた担い手を安定的かつ計画的に確保

	新規就農者数		受入 研修者数
	酪農経営	和牛繁殖経営	
R4	2名		1名
R5	1名	1名	
R6		1名	1名
3か年合計	3名	2名	2名

【サポート体制】

足寄町農業再生協議会 【構成員と役割】

- 足寄町農業委員会
農地確保支援
- 農業改良普及センター十勝東北部支所
技術・経営指導
- NOSA十勝北部支所
技術・経営指導、災害補償、家畜診療・受精業務
- 足寄町農業協同組合（通称JA）
技術・経営指導、資金相談、販路支援、生活支援、全体調整
- 足寄町役場 農林課 農業振興室
生活支援、全体調整、補助金交付、その他（新規就農フェア出展等）

新規就農者や研修生の声

- 新規就農の先輩でもあり、まとまった農地・牛・施設等を譲って頂いたA氏、放牧のノウハウを教えて頂いたB氏、関係機関の皆様方への「感謝の気持ち」を忘れずに頑張っていきたい。

サポート体制構築事業 活用年度：令和4～6年度

【問合せ先】足寄町農業再生協議会（足寄町役場農林課）

TEL：0156-28-3861

E-mail：nougyou@town.ashoro.hokkaido.jp

HP： <https://www.town.ashoro.hokkaido.jp>